

シンコール
ブリーツスクリーン
プリッツ

コード式・コード式 ツインタイプ
ドラム式・ドラム式 ツインタイプ

取扱説明書



お客さまへ

このたびは、ブリーツスクリーンをお買い求めくださいましてまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお取扱いただきますよう、お願い致します。そのあとは、いつでも再読できるよう大切に保管してください。

販売店 取付け業者の皆様へ

製品取付け終了後、製品を正しく使用して頂く為、この説明書をお客様へお渡しいただきますようお願い致します。

製品は改良の為、仕様を変更する場合がございます。ご了承願います。
(日本製) A7361001B3W

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への被害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる内容を、次の表示で区分しています。

警告 「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

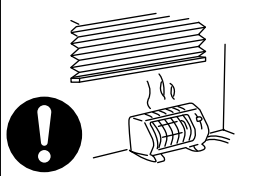
注意 「障害や物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分しています。

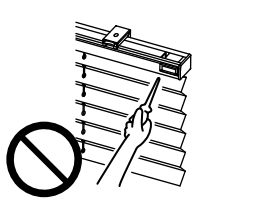
してはいけない ことを表しています。
しなければならない ことを表しています。

注意

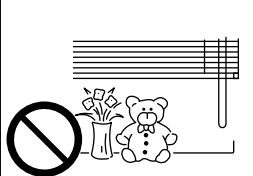
スクリーンは火気に弱いので熱源の近くでのご使用は避けてください。焼損や火災の原因になります。



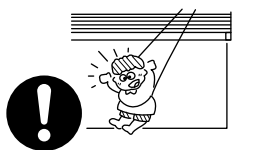
スクリーンは絶対に分解しないでください。使用不能になる場合があります。



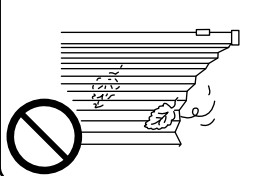
昇降の妨げになるものは、スクリーンのそばに置かないでください。破損の原因になります。



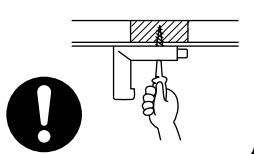
スクリーンや操作チェーンにお子様がぶらさがって遊んだりしないよう十分注意してください。破損の原因になり、危険も伴います。



風が強い時は窓をしめてご使用ください。開けたままですと、破損の原因になります。



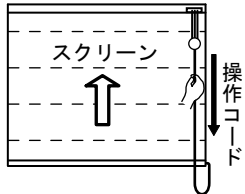
ブラケットの取り付けは、木ネジが抜けないように下地(木部)のあるところを選んで取付けてください。落下のおそれがあります。



コード式、コード式ツインタイプの操作方法

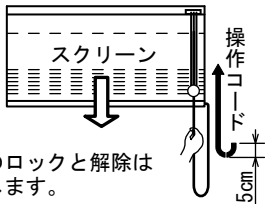
■スクリーンの上げ方

操作コードを引いて、止めたい高さで手をゆるめると止まります。



■スクリーンの降ろし方

操作コードを5cmほど引き、次にゆるめると下がります。



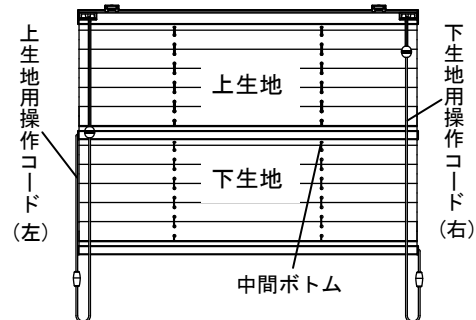
ストッパーのロックと解除は交互に作動します。

注意

操作コードを斜めや横から引かないでください。まっすぐ下に引かないと、ひも切れや故障・破損の原因になります。

コード式ツインタイプの操作注意

コード式ツインタイプは、スクリーンの昇降の際、必ず下記の順序を守って取扱ってください。
※この操作を行わないと、スクリーンが勢い良く下降したり、昇降が出来なくなる恐れがあります。

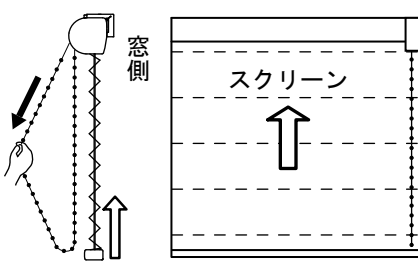


■スクリーンを降ろすには・・・
下生地(右)→上生地(左)の順番で降ろしてください。
■スクリーンを上げるには・・・
上生地(左)→下生地(右)の順番で上げてください。

ドラム式の操作方法

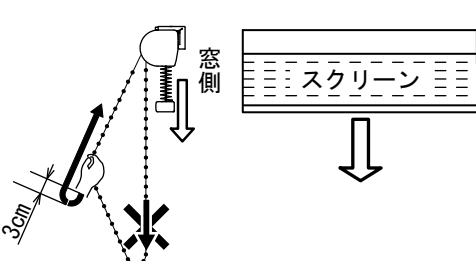
■スクリーンの上げ方

手前のボールチェーンを引いて、止めたい高さで手をゆるめると止まります。



■スクリーンの降ろし方

手前のボールチェーンを3cmほど引き、次にゆるめると下がります。



ストッパーのロックと解除は交互に作動します。

窓側のボールチェーンを引かないでください。故障の原因になります。

お手入れ方法

- 日常のお手入れは、スクリーンの汚れを布や、ハタキで掃除してください。
- スクリーン以外の汚れ落としには、中性洗剤(食器食品用)を洗剤の表示に従って必ず水でうすめてご使用ください。また、シンナー、ベンジン等はご使用にならないでください。
- こまめな換気による乾燥で、室内の除湿を行ってください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりすると、シワやクセが残り、元に戻らない場合がありますので、十分注意してください。

保証とアフターサービス

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で、万一、故障した場合には、お買上げ日より3年間は無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店又は、最寄りの当社営業所へご依頼ください。
※但し、スクリーン(汚れ・しわ等)、コード類や操作チェーン(切れ・ほつれ等)は保証対象外とさせていただきます。

- 保証期間内でも次の場合原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び、不当な修理や改造並びに純正部品以外の使用による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の災害か天変地変、異常電圧、電磁波などによる故障及び損傷。
(ニ) 特殊環境(極度の湿気、塩害、薬品のガス、公害、塵埃)による故障及び損傷。
(ホ) お買上げ後の取り付け場所の移動などによる故障及び損傷。
(ヘ) ご使用后、商品への汚れ付着によるもの。
(ト) 消耗品(コード類、チェーン)の交換及び修理によるもの。

- この保証内容は、日本国内のみ有効です。

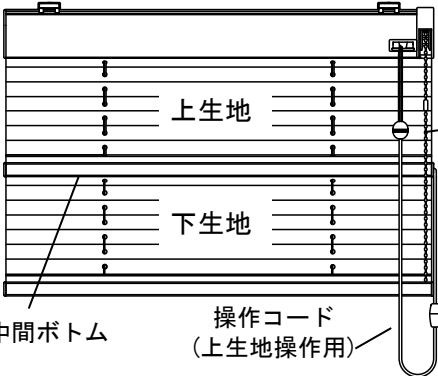
包装材の処理方法について

- 包装材は各自治体の分別基準に従い、適正な方法で分別処理してください。

ドラム式ツインタイプの操作方法

ドラム式ツインタイプは、スクリーンの昇降の際、必ず下記の順序を守って取扱ってください。

※この操作を行わないと、スクリーンが勢い良く下降したり、昇降が出来なくなる恐れがあります。



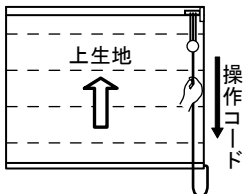
■スクリーンを降ろすには・・・
下生地(操作チェーン)→上生地(操作コード)の順番で降ろしてください。

■スクリーンを上げるには・・・
上生地(操作コード)→下生地(操作チェーン)の順番で上げてください。

上生地の操作方法(操作コード)

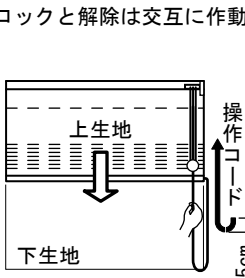
■上生地の上げ方

操作コードを引いて、止めたい高さで手をゆるめると止まります。



■上生地の降ろし方

操作コードを5cmほど引き、次にゆるめると下がります。

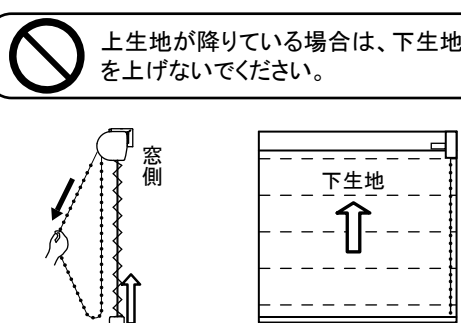


下生地が降りていないと、上生地を降ろすことはできません。

下生地の操作方法(操作チェーン)

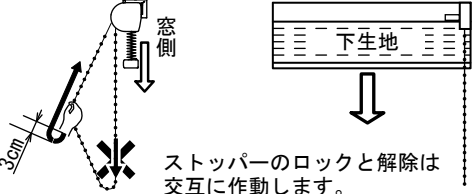
■下生地の上げ方

手前のボールチェーンを引いて、止めたい高さで手をゆるめると止まります。



■下生地の降ろし方

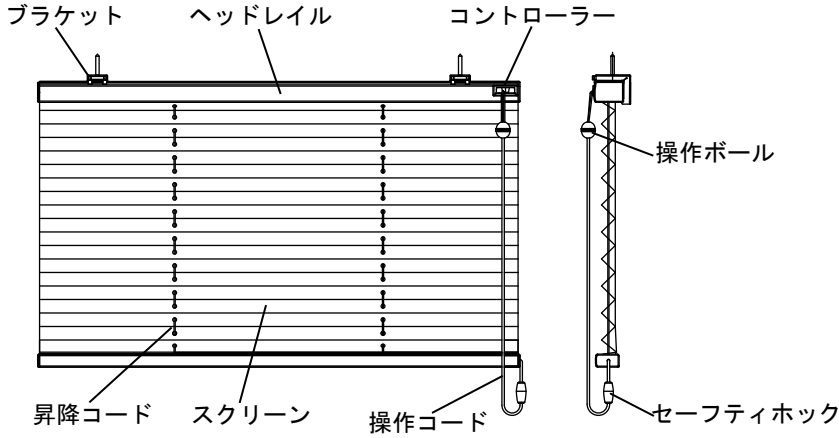
手前のボールチェーンを3cmほど引き、次にゆるめると下がります。



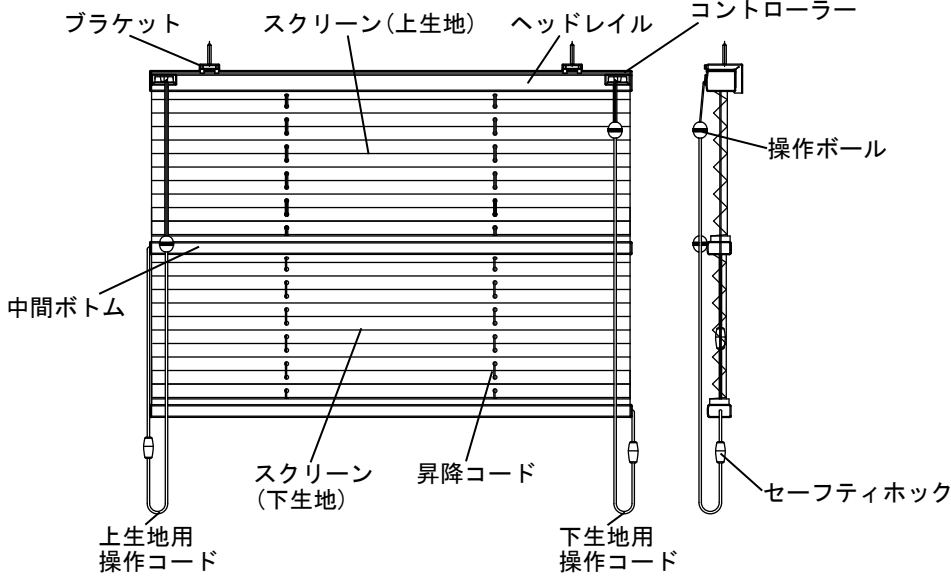
窓側のボールチェーンを引かないでください。故障の原因になります。

コード式・コード式ツインタイプの取付方法

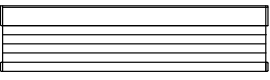



●コード式



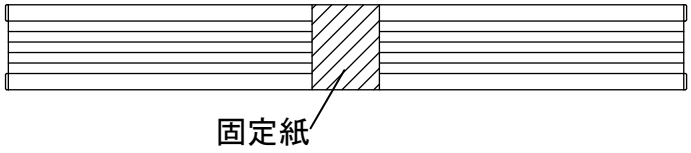
●コード式ツインタイプ



部品明細

スクリーン本体 	1 セット	取付ネジ 	2 ～ 5 本
ブラケット 	2 ～ 5 個	仮止め両面テープ 	2 ～ 5 枚

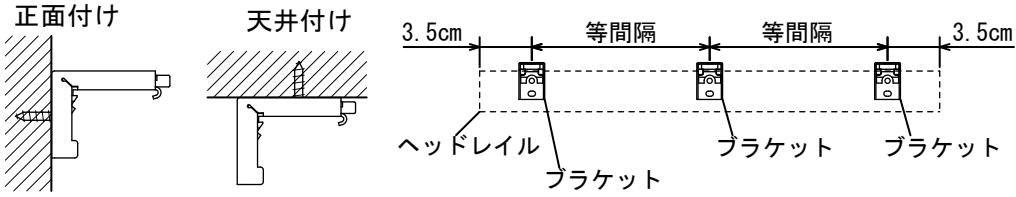
スクリーンに巻いてある固定紙は、取り付けが終わるまで外さないでください。



1 ブラケットを取付ネジで取り付けてください。

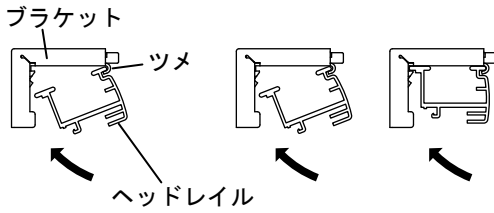
- ・正面付けと天井付けの2通りがあります。
- ・両端のブラケットは、ヘッドレイルの端から3.5cmぐらいの位置が最適です。残りのブラケットは等間隔に取り付けてください。

！ 付属の取付ネジは、木部専用です。必ず木下地(板厚10mm以上)のある場所に取り付けてください。



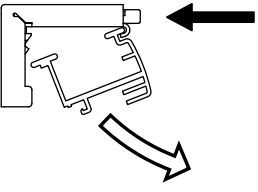
2 スクリーン本体を取り付けます。

スクリーン本体のヘッドレイルをブラケットのツメにかけ、パチンと音がするまで奥に押し上げて取付けます。



！ ヘッドレイルがブラケットにしっかりと固定されている事を必ず確認してください。不完全ですと製品が落下します。

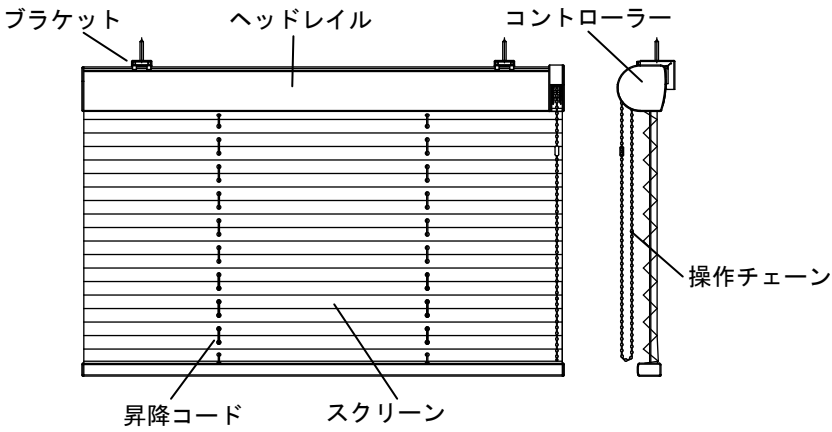
取り外し方法



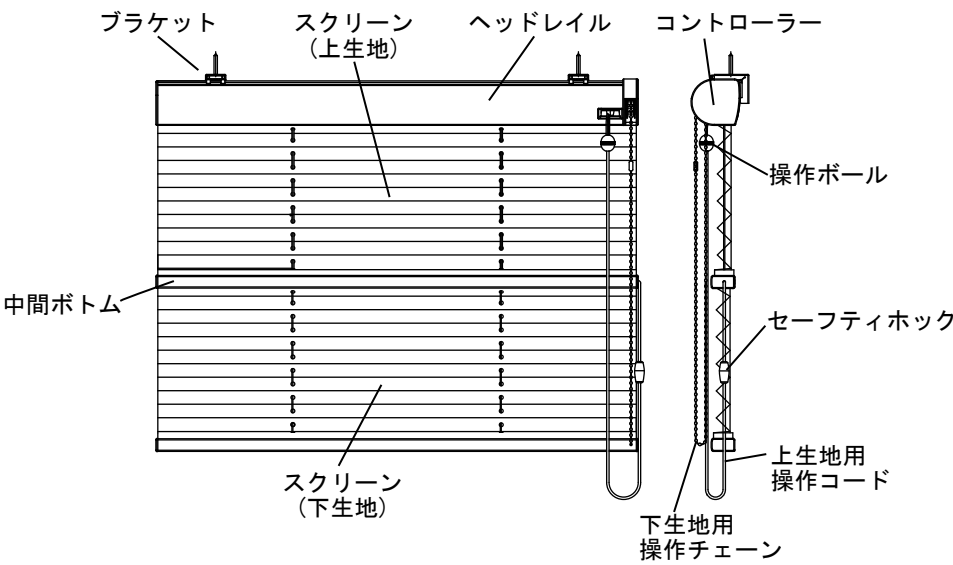
← 矢印の方向に指で押すと、ヘッドレイルがはずれます。

ドラム・ドラム式ツインタイプの取付方法

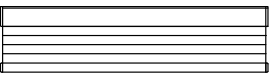



●ドラム式



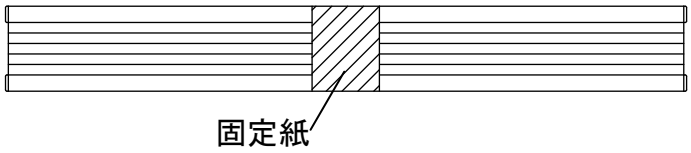
●ドラム式ツインタイプ



部品明細

スクリーン本体 	1 セット	取付ネジ 	2 ～ 5 本
ブラケット 	2 ～ 5 個	仮止め両面テープ 	2 ～ 5 枚

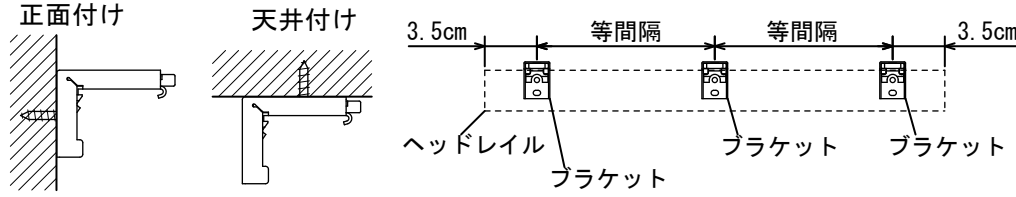
スクリーンに巻いてある固定紙は、取り付けが終わるまで外さないでください。



1 ブラケットを取付ネジで取り付けてください。

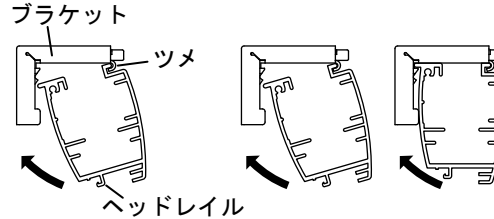
- ・正面付けと天井付けの2通りがあります。
- ・両端のブラケットは、ヘッドレイルの端から3.5cmぐらいの位置が最適です。残りのブラケットは等間隔に取り付けてください。

！ 付属の取付ネジは、木部専用です。必ず木下地(板厚10mm以上)のある場所に取り付けてください。



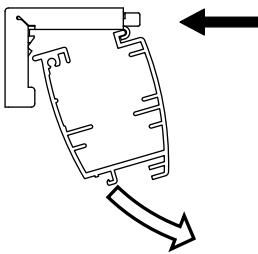
2 スクリーン本体を取り付けます。

スクリーン本体のヘッドレイルをブラケットのツメにかけ、パチンと音がするまで奥に押し上げて取付けます。



！ ヘッドレイルがブラケットにしっかりと固定されている事を必ず確認してください。不完全ですと製品が落下します。

取り外し方法



← 矢印の方向に指で押すと、ヘッドレイルがはずれます。